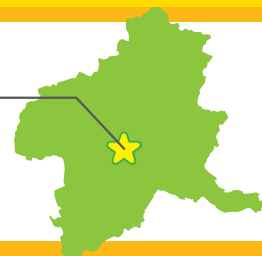


地元の歴史と文化を再発見し、伝える

耳飾り館ふるさと学芸員

榛東村



石を掘り起し文化財を調査。手前が森田さん

●活動内容

活動拠点の耳飾り館は、縄文時代の茅野遺跡から出土した多数の土製耳飾りを展示・紹介する博物館。

榛東村が主催する「ふるさと歴史講座」全4回を聴講すると、ふるさと学芸員として活動に参加できる。

榛東村の歴史・文化の再発見、調査・普及活動を主な目的として、月1回の会合を基本に、石造物調査などの現場作業や文化財マップ作り、文化財散策イベントの運営、民話紙芝居の制作・上演といった多岐にわたる活動を展開している。

平成26年に製作した「顔はめ看板」は、耳飾り館の来館者を大いに楽しませている。シニア世代の男性の活躍で、この看板は予定より早く完成させることができた。他にも、70代の女性メンバーが3作品ある紙芝居の文と絵をすべて制作するなど、シニア世代が活躍している。

耳飾り館での、ふるさとの民話をわかりやすくまとめた民話紙芝居の上演は、複数のメンバーが交代で担当。耳飾り館のイベント以外にも、「ママフェスしんとう」など村の子育て支援行事でも上演され、子どもたちに大人気だ。

●工夫している点・特長

一口に郷土の歴史といっても、興味の対象は学芸員

によってさまざまだ。各々が自分の興味と得意分野の能力を発揮しながら、更に知識を深め、仲良く活動を楽しめるように運営している。

耳飾り館を拠点に、地域活性化につながるような活動をして、地域の方にも学芸員の活動を知ってもらおうように心掛けている。



〈やりがい・楽しみ〉

「地元の小さな文化財であっても、一つひとつを探求し掘り下げていくことで、その時代背景や歴史観が広がっていく楽しさがあります。今まであまり顧みられなかったような、地域の文化財を自分たちで見つけて調査し、発表することで、皆さんに広く知ってもらいたい。郷土の歴史を後世に正しく伝えていくことを続けていきたいですね」と、学芸員の森田光昭さん(74)。

耳飾り館では、学芸員主催の企画展も開催予定で、文化財の調査にも一段と熱が入っている。

基礎データ

☎0279-54-1133

榛東村耳飾り館

事業開始時期／平成22年

主な活動／榛東村の歴史・文化の再発見、調査・普及活動

人数・年齢／16名 20～70代

実施主体／榛東村教育委員会